

基本方針2	高齢者の健康づくりと介護予防の充実						総事業数	33	指標あり事業数			19				
									指標なし事業数				14			
評点 (指標あり事業)	S	13	A	4	B	0	C	1	D	0	E	0				
進捗状況 (指標なし事業)	①予定より早まっている		0	②予定どおり進んでいる		13	③予定より遅れている		0	④予定より大幅に遅れている		0	⑤未実施	1	Z	1
施策の方向性	(1)健康づくり、健康増進															
事業名	各種体育大会等の開催						所管課	スポーツ健康課			評価	S				
	総合型地域スポーツクラブの育成							スポーツ健康課				A				
	体カテストの開催							スポーツ健康課				S				
	健康週間普及啓発事業							スポーツ健康課				S				
	歯科保健事業							スポーツ健康課				S				
	健康診査							保健福祉課				S				
	高齢者インフルエンザ予防接種事業							保健福祉課				S				
	健康増進と虚弱化予防の拠点づくり							企画経営課				②予定どおり進んでいる				
	高齢者肺炎球菌ワクチン接種事業							保健福祉課				②予定どおり進んでいる				
施策の方向性	(2)介護予防の効果的な取り組みの支援及び介護予防に対する意識の啓発															
事業名	介護予防・健康づくり事業(60歳からのフィットネス教室)						所管課	高齢福祉介護課			評価	S				
	脳の健康教室							高齢福祉介護課				S				
	介護予防講演会							高齢福祉介護課				S				
	すこやか支援プログラム対象者把握事業							高齢福祉介護課				S				
	訪問指導事業							高齢福祉介護課				S				
	転倒予防教室							高齢福祉介護課				②予定どおり進んでいる				
	認知症予防事業							高齢福祉介護課				②予定どおり進んでいる				
	運動器の機能向上事業							高齢福祉介護課				②予定どおり進んでいる				
	複合事業(栄養改善・口腔機能向上・運動機能向上・認知症予防)							高齢福祉介護課				②予定どおり進んでいる				
	いつでもどこでも歌と筋力アップ体操事業							高齢福祉介護課				②予定どおり進んでいる				
	健康維持推進事業							高齢福祉介護課				②予定どおり進んでいる				
	一般介護予防事業(介護予防・日常生活支援総合事業)							高齢福祉介護課				②予定どおり進んでいる				
	介護予防・生活支援サービス事業(介護予防・日常生活支援総合事業)							高齢福祉介護課				②予定どおり進んでいる				
	介護予防従事者及び高齢者支援リーダー等研修事業							高齢福祉介護課				②予定どおり進んでいる				
施策の方向性	(3)生活支援サービスの充実・強化															
事業名	介護用品支給サービス事業(紙おむつ等の支給)						所管課	高齢福祉介護課			評価	S				
	緊急通報装置貸与事業							高齢福祉介護課				A				
	給食サービス事業							高齢福祉介護課				A				
	寝具類等洗濯乾燥消毒サービス事業							高齢福祉介護課				A				
	保健師等による介護認定非該当者への訪問							高齢福祉介護課				C				
	マイライフ(エンディング)ノート活用事業							高齢福祉介護課				Z				
	安心まごころ収集							環境事業センター				S				
	配食サービス							高齢福祉介護課				⑤未実施				
	生活支援サービス・介護予防基盤整備事業							高齢福祉介護課				②予定どおり進んでいる				
	在日外国人高齢者・障害者等福祉給付金支給事業							高齢福祉介護課				②予定どおり進んでいる				
<b>基本方針2における評価及び課題等</b>																
<p>指標のある事業については概ね「S」評価となり、指標のない事業についても一部を除き、「予定どおり進んでいる」評価となった。</p> <p>各課が進めている「健康づくり、健康増進」の支援については、健康増進を目的に身体を動かす機会を増やすことだけでなく、各種の検査(健康診査や肺炎球菌ワクチン等)を通じて、身体の内部からも健康増進に繋がる支援を行った。</p> <p>介護予防の効果的な取り組みの支援及び介護予防に対する意識の啓発を促進する事業も、参加者が増えており、介護状態にならないための取り組みが多く実践されていると考えられる。今後も急速な高齢化に対して各事業の情報発信を強化し、高齢者の社会参加を更に促進するための施策の充実化を図っていきたい。</p> <p>生活支援サービスの充実・強化については、おおむね多くの対象者が利用されており、在宅における自立した日常生活の維持・継続がはかれていると考えている。</p> <p>一方、各種サービスの存在を知らない対象者に対して、在宅における自立した日常生活の維持・継続を目的に更に情報発信体制を強化する必要があると考えられる。</p>																